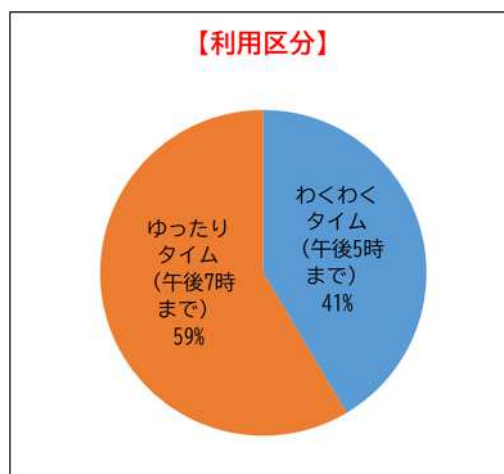
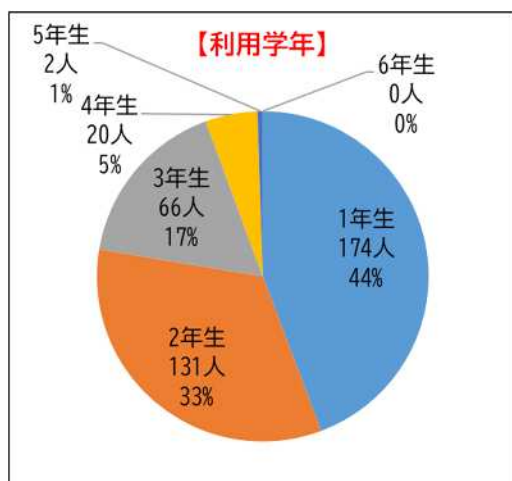


1. アンケート概要

- 対象者：令和7年度にモデル事業として実施した「栄小学校」「七里小学校」「鈴谷小学校」「与野本町小学校」「常盤小学校」「針ヶ谷小学校」「岸町小学校」「大谷場東小学校」「中尾小学校」「道祖土小学校」「尾間木小学校」「上里小学校」「新和小学校」の放課後みんなのひろばを利用している保護者様とお子様
- 回答期間：令和8年3月17日（火）～令和8年3月29日（日）
- 回答件数：393件
- 回答率：24.0%（令和8年3月1日時点の登録児童数を基に算出）

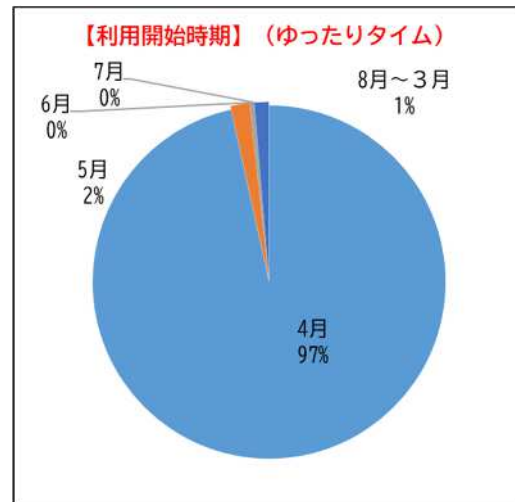
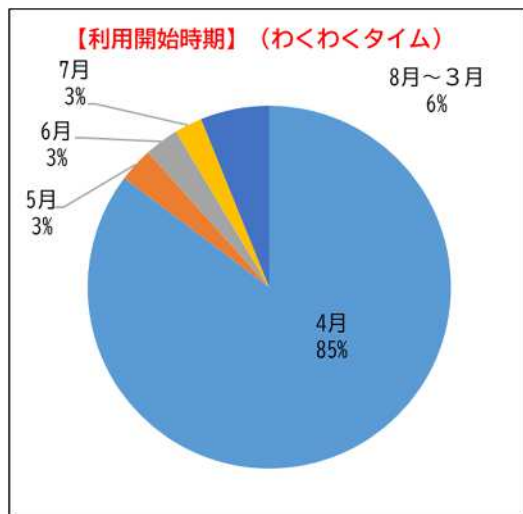
2. アンケート結果

利用状況



- 利用学年は1～2年生が全体の77%を占め、利用区分はゆったりタイム（～19時まで）が全体の59%を占める結果となった。

利用開始時期



●利用開始時期は、わくわくタイム利用者のうち 85%が、ゆったりタイム利用者のうち 97%が「4月」の結果となった。

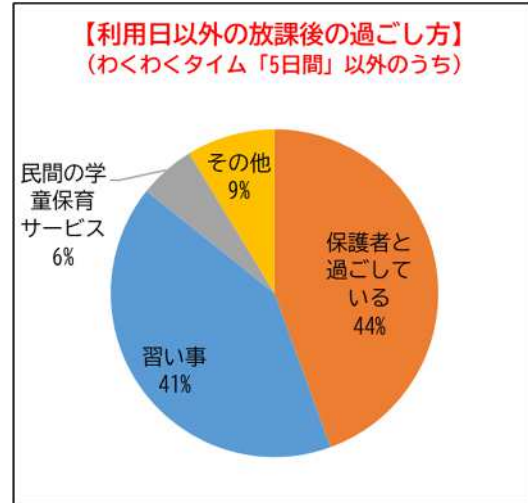
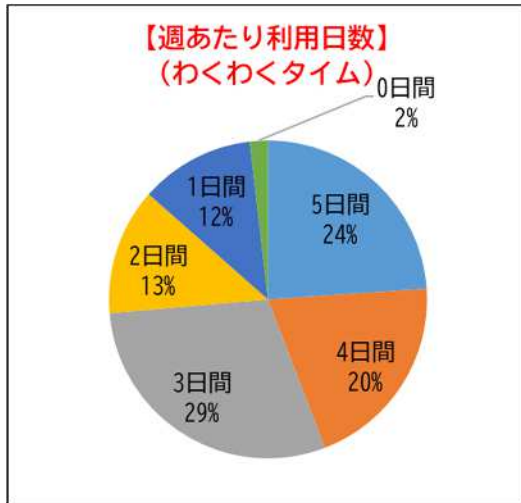
●5月以降に利用を開始した理由

（わくわくタイム）

- ・1年生全体の半数近くが学童を利用しており、お友達ともっと学校で遊びたいと子供が希望したため。
- ・産休取得により民間学童が利用できなかったため。
- ・勤務場所変更のため。
- ・長期休みのみ利用したため。
- ・入学して慣れてきた頃に利用しようと思いました。
- ・利用者の話を聞いてから始めようと思ったので。
- ・子どもが希望したから。

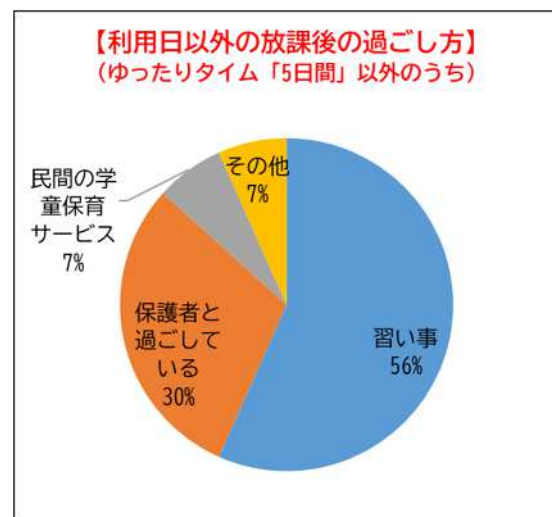
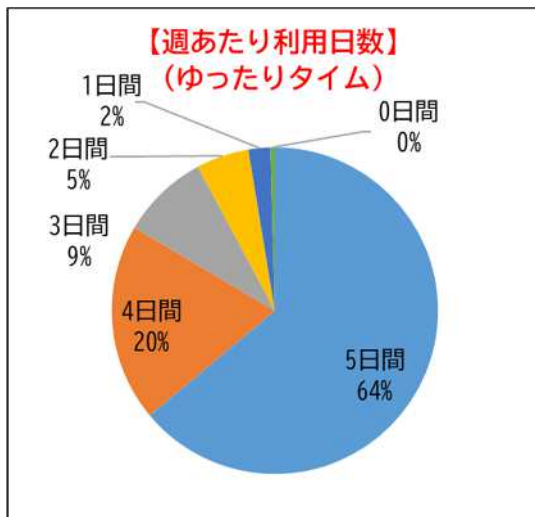
（ゆったりタイム）

- ・育休から復帰したため。
- ・1年生だったので学校と学童同時に新しい環境になるため学童は5月にした。
- ・別の学童に通っていたため。



【わくわくタイム】

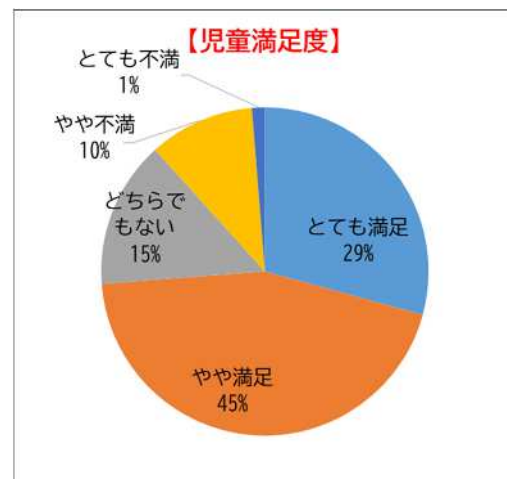
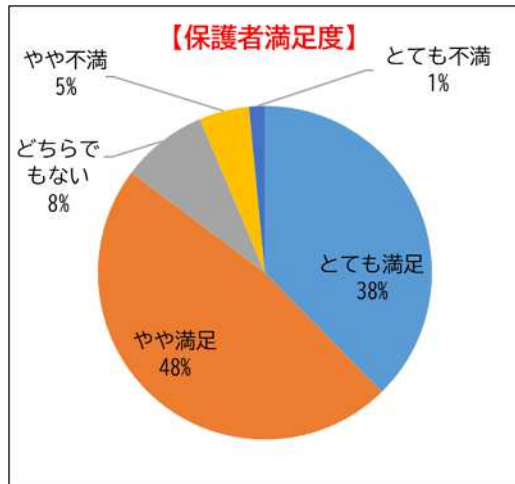
- 1週間の利用日数（平日）は、わくわくタイム利用者のうち「5日間」が 24%、「4日間」が 20%、「3日間」が 29%「2日間」が 13%、「1日間」が 12%、「0日間」が 2%の結果となった。
- 本事業利用日以外の放課後の過ごし方は、「保護者と過ごしている」が 44%、「習い事」が 41%を占める結果となった。
- 本事業利用日以外の放課後の過ごし方について、その他の回答としては、「留守番」「友人と遊ぶ」等が寄せられた。



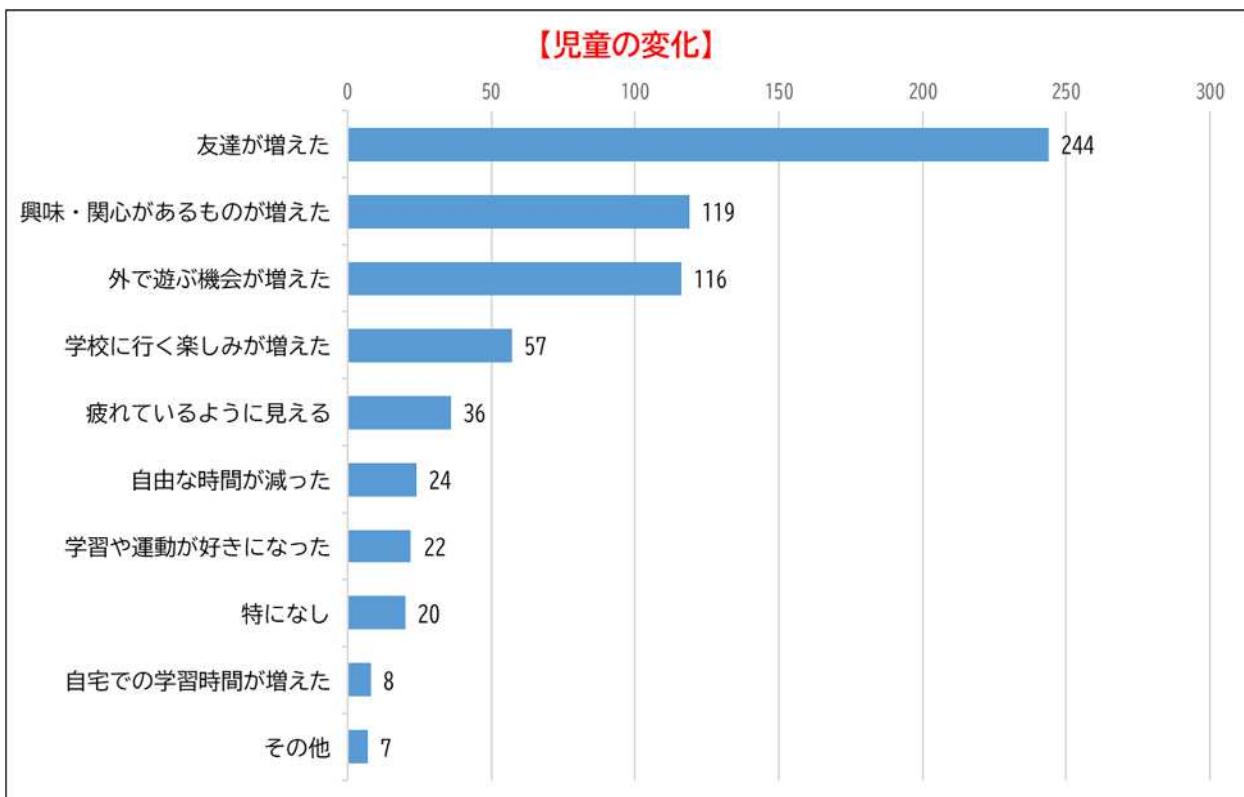
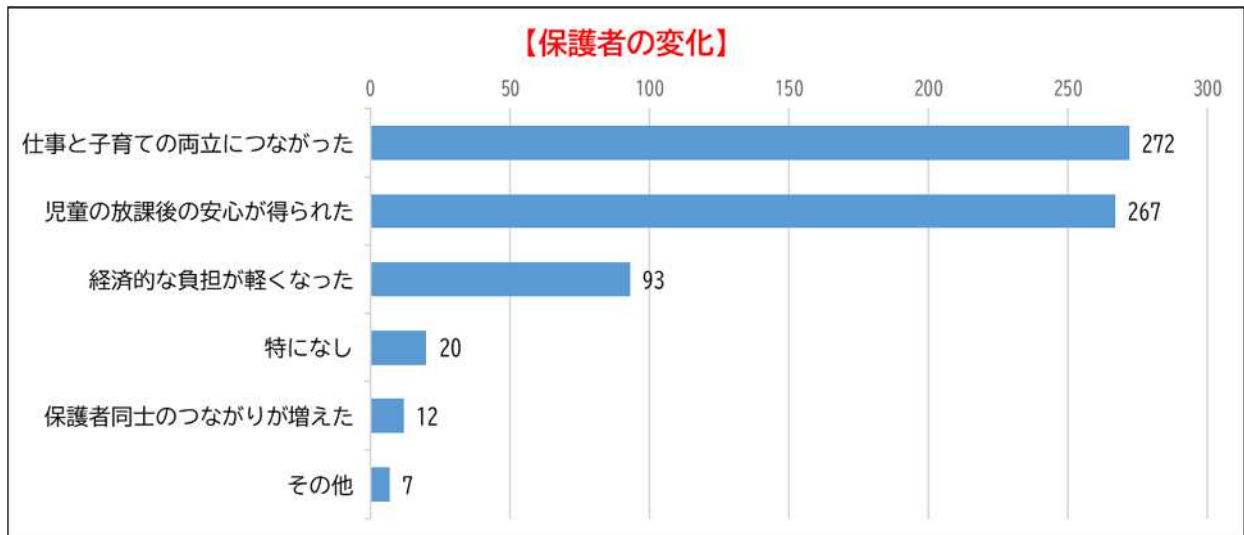
【ゆったりタイム】

- 1週間の利用日数（平日）は、ゆったりタイム利用者のうち4～5日間が 84%を占める結果となった。
- 本事業利用日以外の放課後の過ごし方は、「習い事」が 56%、「保護者と過ごしている」が 30%を占める結果となった。
- 本事業利用日以外の放課後の過ごし方について、その他の回答としては、「留守番」「家でテレワークをしている親という」「放課後デイサービス」等が寄せられた。

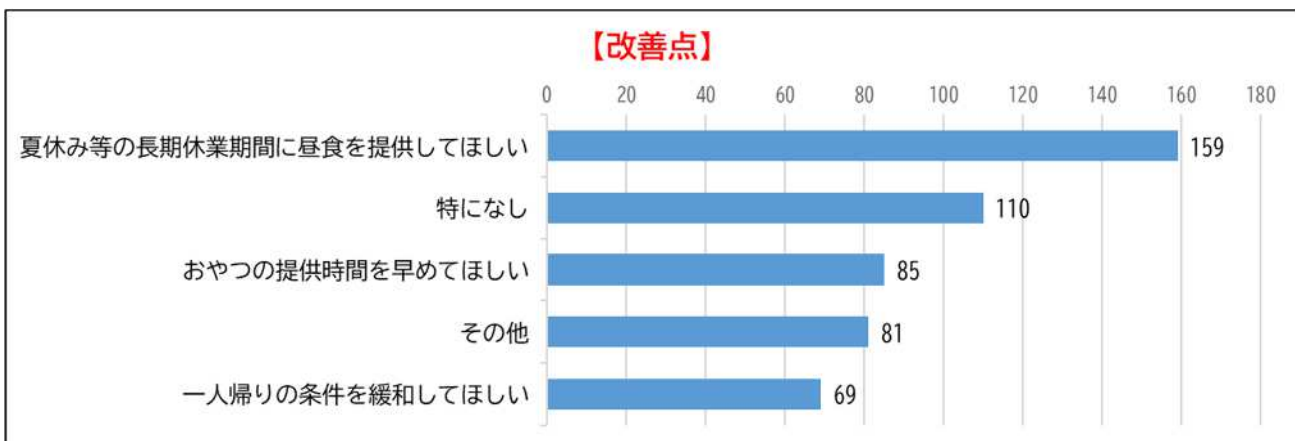
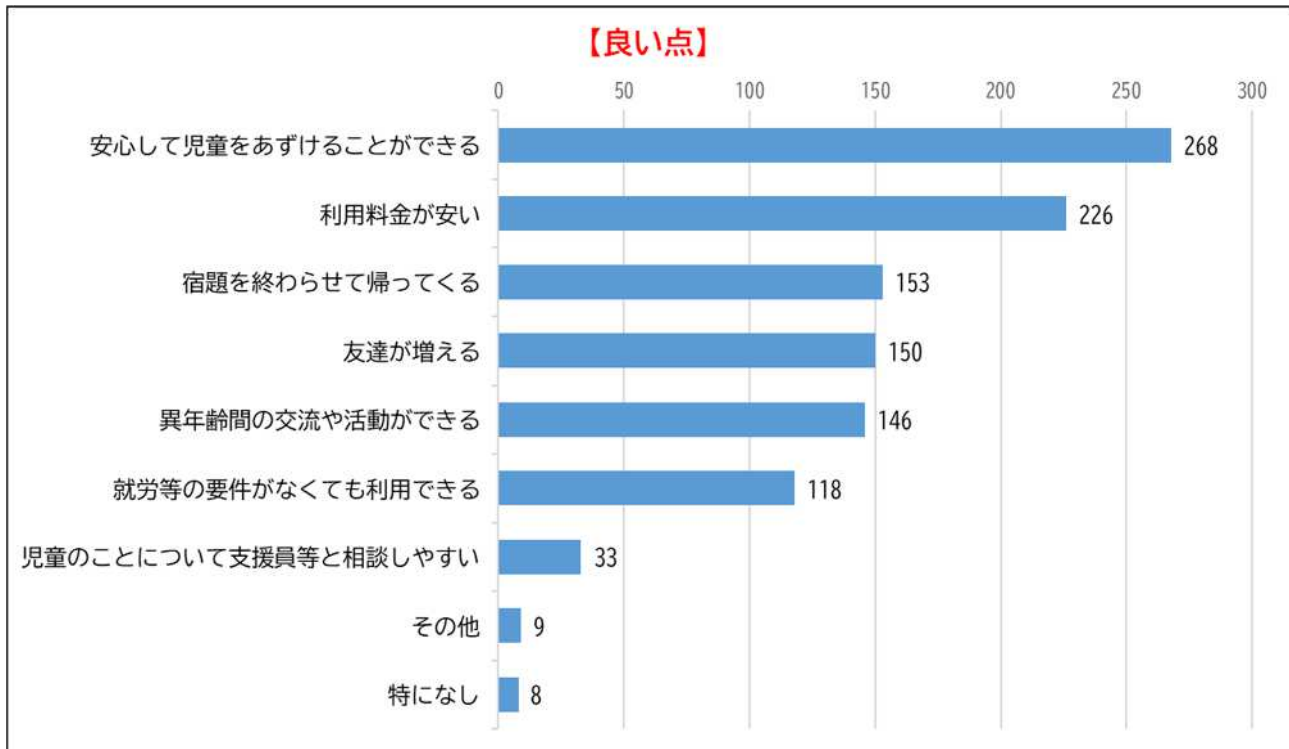
利用者の満足度



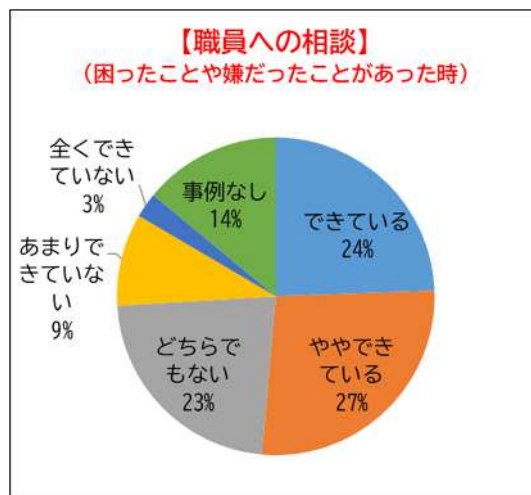
- 保護者満足度は全体の 86%が「とても満足」又は「やや満足」の結果となった。
- 児童満足度は全体の 74%が「とても満足」又は「やや満足」の結果となった。



- 保護者の変化は「仕事と子育ての両立につながった」が最も高く、「児童の放課後の安心が得られた」、「経済的な負担が軽くなった」が続いた。
- 保護者の変化のその他の回答としては、「子供が他学年の子達とも遊んだり出来るので友達が増えた」「介護や仕事がしやすくなった」「学童を利用していた時よりも宿題を家ですることが多くなり、その点では負担が増えた」等が寄せられた。
- 児童の変化は「友達が増えた」が最も高く、「興味・関心があるものが増えた」、「外で遊ぶ機会が増えた」が続いた。
- 児童の変化のその他の回答としては、「居場所事業を利用しているお友達と遊べた」「区分で過ごす場所が別れていて、仲の良い友達と過ごせないため、学童に行きたがらない」「高学年は利用者が激減するため仲間が少ない」「異年齢との交流には良い所もあれば辛い場面もある」等が寄せられた。

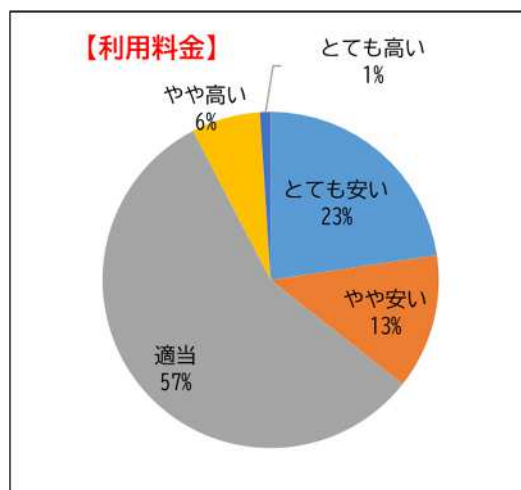


- 良い点は「安心して児童をあずけることができる」が最も高く、「利用料金が安い」、「宿題を終わらせて帰ってくる」、「友達が増える」、「異年齢間の交流や活動ができる」、「就労等の要件がなくても利用できる」が続いた。
- 良い点のその他意見としては、「気軽に預けることができる」「安心はできないが、子どもを預かってもらえているな」と思い、感謝をしている」等が寄せられた。
- 改善点は「夏休み等の長期休業期間に昼食を提供してほしい」が最も高く、「特になし」「おやつを提供時間を早めてほしい」が続いた。
- 改善点のその他意見としては、「駐車場の利用を許可してほしい」「夏場の水分を提供して欲しい」「おもちゃ等、遊ぶものの種類を増やして欲しい。外遊びの時間を増やして欲しい。」「夏休み中にタブレットでの学習を出来るようにしてもらえると助かります(宿題の殆どがタブレット使用のため)」「生徒の人数が多すぎる」「わくわくタイムの子もおやつを提供してほしい」等が寄せられた。



●困ったことや嫌だったことがあった際の職員への相談は、「できている」又は「ややできている」が 51%、「どちらでもない」が 23%、「あまりできていない」又は「全くできていない」が 12%、「事例なし」が 14% となった。

利用料金



●利用料金は、「とても安い」又は「やや安い」が 36%、「適当」が 57%、「やや高い」又は「とても高い」が 7%となった。



●「はい」(92%)を選択した方の意見

- ・ 仕事をしている為
- ・ 共働きのため放課後、子供の居場所が必要なため
- ・ 経済的に他の選択肢が取れないから
- ・ 学校でそのまま放課後を過ごせる安心感があるから
- ・ 子供も楽しんでいけていて、安心して預けられるので
- ・ 長期休みの間の子供の預け先がない為
- ・ 子どもに留守番は嫌だと言われたから

●「いいえ」(8%)を選択した方の意見

- ・ 子どもが行きたくないと言ったため
- ・ お迎えが間に合わない可能性があるため